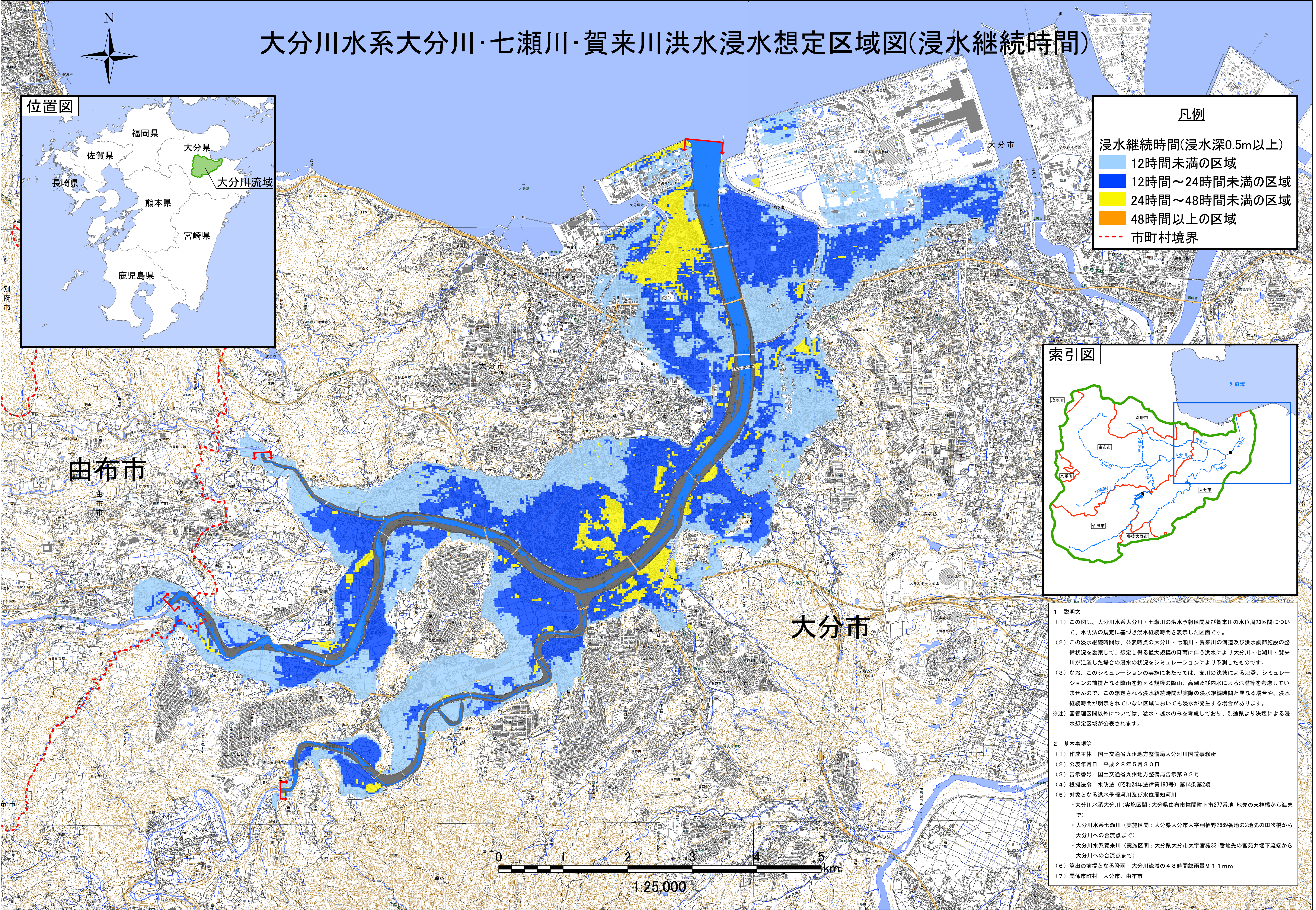
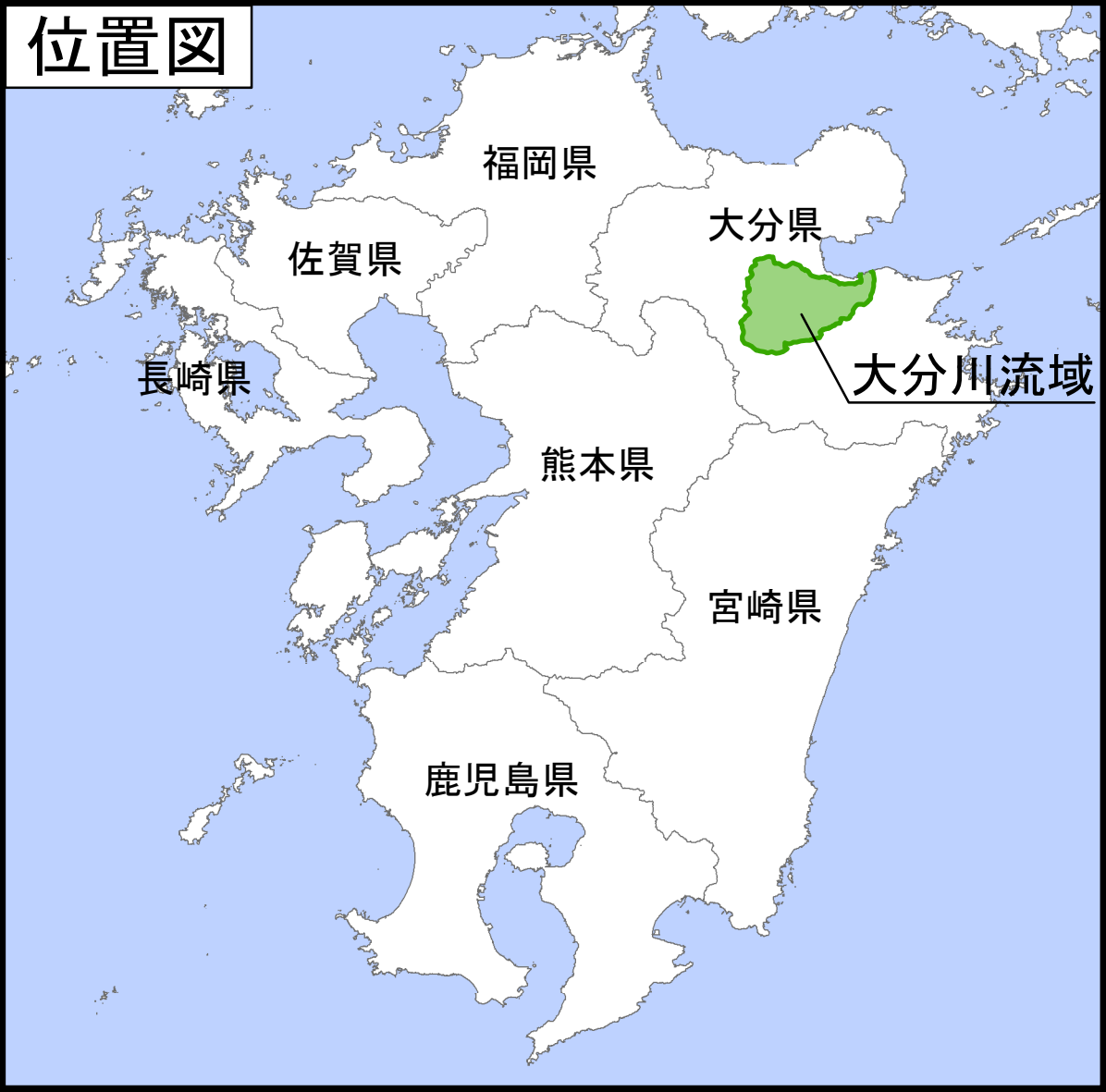




大分川水系大分川・七瀬川・賀来川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

位置図



凡例

- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)
- 12時間未満の区域
 - 12時間～24時間未満の区域
 - 24時間～48時間未満の区域
 - 48時間以上の区域
 - 市町村境界

索引図



- 1 説明文
- この図は、大分川水系大分川・七瀬川の洪水予報区間及び賀来川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - この浸水継続時間は、公表時点の大分川・七瀬川・賀来川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大分川・七瀬川・賀来川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- ※注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途異なる決壊による浸水想定区域が公表されます。
- 2 基本事項等
- 作成主体 国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
 - 公表年月日 平成28年5月30日
 - 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第93号
 - 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - 対象となる洪水予報河川及び水位周知河川
 - 大分川水系大分川(実施区間:大分県由布市挾間町下市277番地1地先の天神橋から海まで)
 - 大分川水系七瀬川(実施区間:大分県大分市大字廻栖野2669番地の2地先の田吹橋から大分川への合流点まで)
 - 大分川水系賀来川(実施区間:大分県大分市大字宮331番地先の宮井堰下流端から大分川への合流点まで)
 - 算出の前提となる降雨 大分川流域の4.8時間総雨量9.1mm
 - 関係市町村 大分市、由布市